



OSAKA  
JAPAN

..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....  
**SUITA ESAKA ROTARY CLUB**  
**CLUB WEEKLY BULLETIN**

創立年月日/1990.2.27  
事務所/〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)  
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場/新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30  
会長:庄瀬寛 幹事:橋本豊 会報委員長:北山陽一

2012年5月22日 第1044回例会(第1043号)

🌀 本日の例会 🌀

今週の歌 「 R-O-T-A-R-Y 」

卓話 「 これからの吹田市は? 」

上の和明様

(民主党 大阪府議会議員)

🌀 次回例会のお知らせ(5月29日) 🌀

卓話 「 次年度会長方針発表 」

寺井正昭 次年度会長

本日の会長の時間

「スウェーデンの福祉」 庄瀬会長  
スウェーデンは福祉が最も進んでいる国で、福祉の先進国と言われています。この国の充実した社会保障制度を支えているのは国民が負担している高い税金です。国民は高い税金と分かっているながらこの制度を支えているのです。自国の社会保障制度に誇りを持っているのです。日本とは違います。

スウェーデンの福祉の特色は「高齢者の自立生活を助けること」で高齢者に必要なものが最優先されます。主要な施設として「サービスハウス」「老人ホーム」「集合住宅」「ナーシングホーム」などがあり、在宅からナーシングホームまで身体状況に応じて各施設を自由に移動できるのです。法律でも高齢者の気持ちが第一としています。

例えば「国民には自己決定権」があり、どんなに重病人でも本人が自宅で死にたいと言えば、行政はそのように計らう義務があるのです。法律を高齢者の心に近づけることがきちんと出来ている国です。

前回〔5月15日〕例会記録

ニコニコ箱

大井会員 妻の誕生祝い有難うございました。

内田会員 結婚記念のお花有難うございました。

山崎会員 ガンバッテ8kg減量しました。  
すみません本日早退します。

本日分 16,000円

累計 1,212,000円

友好クラブ委員会 西本委員長  
台北龍門RC式典参加のご案内

日程: 6月16日(土)~18日(月) 3日間

利用予定航空会社: 中華航空(159便・158便)

宿泊予定ホテル: グロリア プリンス ホテル タ  
イペイ(華泰王子大飯店)

出席報告 西山委員

【5月15日】

在籍会員 38名(内出席規定適用免除者 10名)

出席会員 28名(内出席規定適用免除者 4名)

ホームクラブ出席率 87.50%

4月17日のMUを含む出席率 97.14%

関西大学RAC例会出席担当

Dグループ 新井、北村(康)、速見、内田  
北村(雅)各会員

5月28日(月)

会場: 関西大学千里山キャンパス

中央体育館 図書資料室

時間: 19:00~20:00

ロータリー、人類のために活動します (Rotary, Humanity in Motion)

## 卓 話

「これからの吹田市は？」(5月8日・第1042回)

日本共産党 大阪府議会議員

曾呂利 邦 雄 様



いま大阪府政を動かしているのは、旧WTCビル；大阪府咲洲庁舎に本部を置く「大阪府市統合本部」です。府市統合本部の本部長は松井知事、副本部長が橋下市長で、堺屋太一氏をはじめとする特別顧問9名、特別参与39名の48人が就任し協議されています。

そして協議内容が、日々のマスコミに登場して府の政策の意思決定のように取られています。

統合本部は単に1セクションであって、府市の最高意思決定機関ではありません、松井知事はテレビ番組などで府市統合本部を「バーチャル大阪都」と言っています。まだ大阪都は出来ていない中で、こんなやり方は問題があると思います。

府市統合本部で協議されているひとつに「グランドデザイン大阪」という街づくりに関する課題があります。

その内容は「誰もが投資したくなる世界・アジアの大都市」としての地位の確立をめざし、中央環状道路の内側の地域を4つのエリアに分けて、それに南北軸と東西軸を重ね合わせたものです。

4つのエリアは、新大阪・梅田；大阪、なんば・天王寺・あべの、森之宮・大手前、夢洲・咲洲です。南北軸は；御堂筋、東西軸は；大阪湾・中之島・大阪城と計画されています。

この「グランドデザイン大阪」には特別顧問の堺屋太一氏が提唱する大阪10大名物づくりも反映されています。JR大阪駅の空中カフェ・近鉄あべのビルに驚愕展望台・道頓堀のプールなどが謳われていて、産業政策を除くと、千里万博をプロデュースした堺屋氏のイベント形のまちおこしで、一時的には盛り上がるかもしれないが持続的な経済成長には繋がらないと思います。

いま大阪府が考える成長戦略はこれ以外に「関西イノベーション国際戦略総合特区」「クールジャパンフロント」「医療ツーリズム」「カジノを含む統合型リゾート」などで外国人観光客頼みと特定の企業が儲かるやり方で、大阪の特徴である中小企業への応援こそ府がやらなければならない課題と考えます。

## 卓 話

「最近楽しく思った事」新井性哲会員

最近は黄砂による鼻炎、腰痛、はたまた株が下がる等どんよりした春を過ごしています。

こんな中で、楽しかった事を探しますと、約25年ぶりの再会がありました。

私は職業柄“味”に対する思い入れが強く、再会と言いますのも25年前に韓国で食べた焼肉との味の再会でした。

25年前に釜山で、ガイドさんにどうしても韓国でとびきり旨い焼肉を食べさせて欲しいとお願いしたところ、薄暗い浜辺に連れて行かれ、地元の人達しか行かないテント張りの焼肉店に到着しました。

雰囲気はどう考えても“だまされた”と思うしかないような殺風景で雑な感じです。店内ではモクモクと肉を焼く煙が上がり、ガツガツと肉を頬張りながら殺気がかった声で店の人と注文のやり取りをし、ガブガブと酒を飲んでいる客達がいました。

これこそ正に、地元の間人しか行かない焼肉店でした。観光気分で行っていた私達は“ぼったくりだけはさせんとこ”と顔を見合わせ“絶対にまずい”と思いながら席に座りました。

そして、ガイドさんに「韓国で一番旨い肉を出して欲しい。絶対に地元の牛でないと駄目ですよ」と念を押して注文しました。この頃あまり牛がいない韓国ではアメリカからの冷凍の肉が主体でした。

皿に乗せられた肉は、タレがかかっておらず、ゴマ油と塩で味付けされたものでした。

こりゃまたイメージが違う!“絶対にまずい”この店に連れて来たガイドを恨みながら、あきらめた気分でも肉を焼き、“何でタレがかかってないんや”と思いつつ一口、口に入れました。“何という旨さ”、ゴマ油と塩だけの味付けなのにこの香ばしさは何なんだ、そして噛めば噛むほどにあっさりした中にコクのある肉の旨味が口の中を駆けめぐる。“ああ旨い”。私はびっくりすると同時に感動しました。以来25年！忘れられない韓国牛の味をひょんな事からつい最近、自宅近所の千里にある『土佐の市場』で赤牛が売っており味わう事が出来ました。私にとって25年ぶりの楽しい出来事でした。